



医療法人 公和会

横須賀病院

入院のご案内

Hospitalization Guide



入院予定日 月 日 ()

午前 ・ 午後 時

本冊子は必ず入院時にご持参ください

入院案内もくじ

入院時にご準備いただくもの・・・2	医療安全について・・・7
入院生活について・・・3～4	入院費とお支払い・・・8
入院生活に関すること・・・5	当院の病床について・・・9
入院中の注意事項・・・5	フロアガイド・・・10
病室のご案内・・・6	

基本理念

私たちは、常に患者さんに寄り添った医療を考え、
地域の皆様に信頼される医療を提供し、社会に貢献します。

1. 地域医療機関との連携を図り、2次救急医療の役割を担う当院においては、常に最善の医療を提供できることを目指し、自己研鑽に努めています。
2. 患者さんの権利・尊厳を重視し、患者さん中心の医療提供に努めます。
3. 地域の皆様が安心して生活できる環境を提供し、信頼される「かかりつけ病院」となれるように尽力していきます。

患者さんの権利と責務

1. **良質の医療を受ける権利**
適切で良質な医療を平等に継続して受ける権利があります。
2. **選択の自由の権利〔セカンドオピニオン〕**
病院や医師を自由に選択し、または変更する権利と他の医師の意見を求める権利があります。
3. **情報を知る権利**
治療や病状について真実を知り、納得ができるまで十分な説明を受ける権利があります。
4. **自己決定の権利**
十分な説明を受け、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。
5. **情報を提供する責務**
医師をはじめとする医療提供者に対し、自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
6. **医療提供に支障を与えない責務**
全ての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、患者さんには他の患者さんの治療や病院職員による医療提供に支障を与えないよう配慮する責務があります。暴力や暴言、ハラスメントなどの行為により、他の患者さんに迷惑がかかる場合や医療提供者の医療行為が妨げられた場合、診療を中止することがございます。
7. **医療費を適正に支払う責務**
患者さんは当院が適正に算定、請求した医療費を遅滞なく支払う責務があります。

入院時にご準備いただくもの

入院手続きで必要なもの

☐ 診察券 ☐ マイナンバーカード

☐ 健康保険証 ※健康保険証は毎月確認させていただきます。

【該当の方のみ】

☐ 介護保険証 ☐ 健康保険限度額適用認定証 ☐ 各種医療受給者証
☐ その他証明書（介護保険証、障がい者手帳、指定難病医療受給者証等）

入院生活で必要なもの

日用品

☐ 室内履き ※滑りにくく、かかとがあるもの



☐ 洗面用具（歯ブラシ、歯磨き粉、コップなど）



☐ 入浴用具（洗面器、シャンプー・リンス、石鹸、ボディーソープなど）

☐ ティッシュペーパー、ウェットティッシュ



☐ ひげ剃り・電気カミソリ ※男性のみ

食事道具

☐ コップ（割れない素材のもの）



衣類

☐ タオル

☐ バスタオル



☐ 病衣（ねまき）

☐ 下着



その他

☐ お薬手帳・服用中のお薬
※当院や他の病院でもらっている場合

必要時

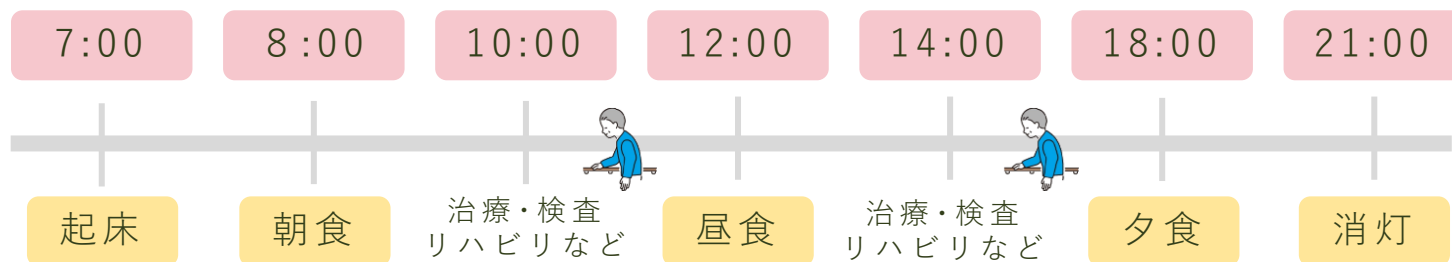
・イヤホン ※テレビ視聴用（多床室の場合）
・ストロー ・うがい受け ・使い捨て食事エプロン
・ヘアブラシ ・爪切り ・義歯ケース ・T字カミソリ
・口腔洗浄液 ・口腔湿潤剤 ・口腔スポンジ ・義歯洗浄剤

アメニティセット（レンタル）について

入院生活で必要となる衣類・タオル・おむつ・日用品などを1日単位でレンタルいただけるサービスをご用意しております。詳しくは別紙をご参照ください。

入院生活について

入院中の1日の流れ



※配膳が遅れる場合もございます。ご了承ください。

ネームバンド

患者さんの誤認を防止する目的で、ご本人であることを確認するためのネームバンドの装着をお願いします。

食事

- 治療の一環として医師からの指示により管理栄養士が病状に合った食事を提供しております。
- 治療食以外の飲食物の持ち込みについては、主治医または看護師にご相談ください。管理栄養士による栄養指導も行っております。わからないことがあればお尋ねください。

入浴

病状により入浴の許可が必要な場合がございます。入浴できない方は、清拭・洗髪にて対応させていただきます。入浴を希望される方は看護師にお尋ねください。

消灯

- 消灯時間は21時です。
- 消灯後は、テレビや携帯電話、照明の使用はご遠慮ください。

駐車場について

入院される方のお車の駐車はお断りしています。

服薬

- 持参薬は看護師へお渡しください。
- 入院中の服薬については、医師、薬剤師、看護師が管理いたします。
- お薬について相談があればご遠慮なくお声かけください。入院中お薬手帳はお預かりさせていただきます。
- 入院中に持参薬がなくなった後は原則当院で処方いたします。当院で取り扱いのない薬はかかりつけ医に取りに行ってくださいようお願いする場合があります。

外出・外泊

- 外出・外泊には事前に主治医の許可が必要です。原則治療に必要ない外泊は認められません。
- ご希望の場合は看護師に(所定の用紙にご記入の上)ご相談ください。
- 外出・外泊時に具合が悪くなった場合は、当院までご連絡ください。
- 外出・外泊時のトラブルについての責任は負いかねますのでご了承ください。

付き添い

- 必要な看護は看護師が行いますので、原則として付き添いは必要としておりません。
- 個室で病状等により付き添いを希望される場合は看護師にご相談ください。

携帯電話

- 病室内での携帯電話のご使用は、他の患者さんのご迷惑になりますのでご遠慮ください。
- 1階自販機コーナーまたは、2・3階食堂談話室にてご利用ください。

フリーWi-Fiサービス

院内における利便性の向上の一環として、インターネット接続環境を整備しております。

SSID(ネットワーク名) YOKOSUKA-FREE
PASSWORD(パスワード) 0952243371

テレビ、冷蔵庫

多床室をご利用の場合

- 床頭台使用料金：330円(税込)/日
(テレビ視聴時間上限なし、冷蔵庫使用料金込み)
但し、同室者のご迷惑にならないようイヤホンをご利用ください。

※アメニティセットをご利用にならない場合は各自お持ちください。

個室をご利用の場合は設置しております。

面会

面会時間 平日 14:30～17:00
(受付16:30まで)

【注意事項】

- 月曜日から金曜日（平日のみ）
- 患者さんお一人につき2名まで15分以内
- 週2回までを原則とさせていただきます
- 面会時は必ずマスクの着用をお願いいたします
- 未就学児の面会をご遠慮ください

※患者さんの状態や感染症の流行状況により、入館制限や面会中止となる場合がございます。お尋ねいただくか、ホームページでご確認ください。

【2024年4月現在】

洗濯について

入院中の洗濯物は各階の洗濯機、乾燥機をご利用ください。

- 洗濯機：100円/ 1回（税込）
 - 乾燥機：100円/30分（税込）
- ※洗剤は各自でご用意ください。

理容

入院中の散髪は看護師にお尋ねください。

電気製品

ラジオ（イヤホン使用）、電気シェーバー以外の電気製品の持ち込みは原則としてお断りしております。

非常時の対応について

- 非常事態が発生した際は、職員の指示・誘導に従ってください。
- エレベーターは自動停止する可能性があるため、絶対に使用しないでください。

時間外荷物受け渡し

※原則、平日の時間内にお越しください

- 時間外（平日17:30以降、土曜日12:30以降、日曜・祝日）の入院患者さんへの荷物受け渡しは、事前に病棟へお電話して到着予定時刻をお伝えください。

☎ 2F病棟：0952-37-7711

☎ 3F病棟：0952-37-7714

※時間外荷物受け渡し以外のお問い合わせは代表番号におかけください。☎0952-24-3371
※入院中に上記の電話番号からご家族などにお電話をかけさせていただく場合がございます。

- 到着されましたら救急外来窓口にてインターホンを押してください。
- 看護師が急患対応時はお待たせする場合がございます。

※面会の最新情報につきましてはホームページの「お知らせ」からご確認ください。



入院生活に関すること

検査・治療について

- 入院中は必要に応じた検査や治療を行います。病状説明、検査、治療を行う場合など、ご家族等に連絡することがございますので、代表者（キーパーソン）をお決めください。緊急時には代表者の方に連絡を取りつつ、並行して検査や治療の説明をさせていただく場合がございます。
- 入院中の病状、検査、治療についてご不明な点がございましたら、主治医又は看護師までお尋ねください。

入院中の他医療機関への受診

入院中の他の医療機関への受診(代理受診も含む)は、当院ではできない専門的治療が必要となった場合等、やむを得ない場合の限りとなっております。

※かかりつけ医などの他の医療機関への受診希望の際は、必ず事前に看護師へご相談ください。

※患者さんに代わってご家族がお薬をもらいに行かれる場合も同様です。

主治医との面談について

主治医との面談は事前予約制となっております。診療時間内の面談にご協力ください。面談をご希望の場合は、代表者と主治医の日程調整を行います。

入院中の注意事項

貴重品・現金

盗難・紛失防止のため、貴重品や多額の現金、必要以外の物品等の持ち込みはご遠慮ください。貴重品は必ずセーフティーボックスを使用し、鍵は自己管理となります。もし、盗難・紛失された場合、当院では責任を負いかねますのでご了承ください。

禁止事項

- 安全上、はさみ・カッター・ライターなどの危険物の持ち込みはご遠慮ください。
- 医療安全の観点から、ご面会者を含め、以下の行為や治療上不適切と思われる行為を禁止します。
 - ・ 飲酒、喫煙（電子タバコ含む）
 - ・ 病院敷地内での宗教の勧誘
 - ・ 賭博行為
 - ・ 暴力、暴言、大声、ハラスメント等
 - ・ 物品の販売
 - ・ 院内の秩序に反する行為

上記を含む、入院中の他の方の迷惑になるような行為は固くお断りします。度重なる場合にはやむを得ず退院・転院していただくこともあります。場合によっては警察に連絡させていただくこともあります。

禁酒・禁煙

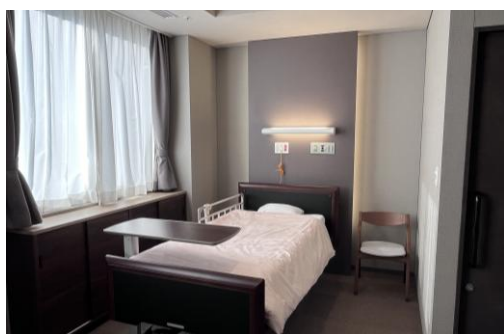
当院では、病院内・病院敷地内での完全禁煙を実施しております。入院中の喫煙はご遠慮ください。また、病院内での飲酒も厳禁です。ご面会の方もご理解・ご協力をお願いいたします。

病室のご案内

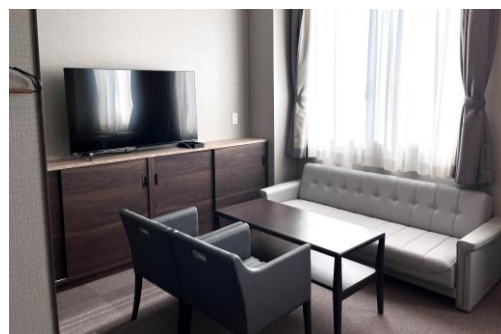
病室について

1日あたり(税込)		主な設備
個室A	9,900円	50インチテレビ 冷凍冷蔵庫 収納棚 洗面台 トイレ 浴室 シャワー 応接セット シンク 電子レンジ
個室B	6,050円	テレビ付床頭台 冷凍冷蔵庫 ロッカー 洗面台 トイレ テーブル イス2脚
個室C	3,850円	テレビ 冷蔵庫 ロッカー付床頭台 洗面台 トイレ テーブル イス1脚
4床室	室料なし	テレビ 冷蔵庫 ロッカー付床頭台※330円(税込)/日

- 個室をご希望の方は事前にご相談ください。有料個室の差額ベッドの料金計算は、午前0時を起点としておりますので、入院日・退院日・移室日も1日の料金として取り扱いさせていただきます。なお個室から別の個室への移室の場合は、高い方の料金のみをお支払いいただいております。
- 病状・検査・治療・感染予防・病床の調整等により、転棟・転室になる場合があります。
- 状況によってはご希望にお応えできない場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



個室A



個室A (応接セット)



個室B



個室C



4床室

医療安全について

転倒転落予防について

入院中は、環境の変化や病状の変化による注意力の低下などにより、思いがけず転倒や転落が起こることがあります。当院では、転倒転落の予防に十分注意を払いながら、安心して快適な入院生活を送っていただくよう対応しております。しかし、退院後の自立した生活を目指すにあたり、ご自身で動くことで発生する転倒転落をすべて防ぐことはできないことをご理解ください。高齢の方は特に転倒転落の発生の確率が高くなりますのでご注意ください。

【転倒転落の発生要因】

- ベッド上から身を乗り出し、物を取る
- ベッドからの立ち上がりの際、固定されていない物（点滴、可動テーブルなど）を支えにする
- スリッパ、サンダル、靴下のままの状態など滑りやすい履物をはいている
- ブレーキをしていない車椅子への移動
- 移動制限（要介助状態）がある中で自己判断での移動
- 夜間にトイレに行く

身体抑制について

当院では、患者さんの尊厳を尊重しているため、原則として身体抑制をしない方針で医療を提供させていただいております。しかし、下記の項目にあたる場合、やむを得ず身体抑制が必要と認めた場合抑制させていただく場合があります。身体抑制によって血行障害、皮膚損傷などの身体的問題や精神的な面での問題が発生することがあります。抑制を行う場合は細心の注意を払いながら、適応項目の危険性がなくなったと医師が判断すれば速やかに抑制を解除いたします。

やむを得ず身体抑制を行う場合は、ご本人、ご家族へ説明し同意を得ております。緊急の場合は事後のご報告となる場合もございますが、ご理解をお願いいたします。

【身体抑制が必要な場合】

- 生命維持のための機器・ライン（点滴等）などを自己抜去する危険性がある
- 著しい精神不穏状態
- 転倒・転落の危険性がある
- 自傷・他害の危険性がある
- 離棟・離院のおそれがある
- その他必要と医師が認めた場合

褥瘡について

- 褥瘡は、栄養低下や寝返りが十分にできないような状況でかかと、仙骨部（おしりの付け根）など骨のどっぴり部分の組織の血行不良、皮膚のずれなどにより発生します。
- 褥瘡予防のため、定期的に体位交換するなど対策をしておりますが、患者さんの状態によってはそれでも防ぎきれない場合があることをご理解ください。
- 患者さんの状態によっては医師、看護師、管理栄養士など院内の多職種チームにより治療を行います。

入院費とお支払い

入院費

- 入院費（個室料、自費分を含む）：月末締めで計算し、翌月11日以降の請求書発行となります。請求書発行後、2週間以内に1階会計窓口までお支払いください。

退院前日 医事課より概算をお伝えします

退院当日 総合受付にてご精算ください

※入院費の請求書の郵送やお電話にて金額のお伝えはできかねます。

- 退院までの入院費は、1階会計窓口で退院当日にお支払いください。
- お支払い方法は現金、クレジットカード（Mastercard、VISA、JCB(LifeCARDのみ)となります。
- 電子決済（PayPay等）は対応しておりません。理由があってお支払いが遅れる場合は、その旨を医事課にお伝えください。
- 領収書は、医療費控除や高額医療費などの手続きに必要です。
※再発行はいたしかねますので、大切に保管ください。
- 保証人がいらっしゃらない方には、入院時に預り金をお願いする場合がございます。入院時預り金は、退院時にご清算させていただきます。

退院について

- 医師の指示により退院が決まりましたら、退院の手続きをいたします。
- 診断書や介護認定に関する主治医意見書、施設入所に関する情報提供書などをお持ちになられた方は主治医と面談が必要になりますので、病棟看護師にお申し出ください。
- 土曜午後、日曜、祝日の退院は原則ご遠慮いただいております。

各種相談窓口

相談窓口について

地域医療連携室は、退院後の生活に関する不安、介護に対する悩み、相談、医療費についての相談、在宅療養への移行や転院、施設への入所などのご相談をソーシャルワーカーや担当看護師がお話を伺います。外部関係機関との連携をとり在宅での生活がスムーズに行えるよう支援しております。

【地域医療連携室】

TEL：0952-20-7323 FAX：0952-20-5227

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について

アドバンス・ケア・プランニングとは、万が一の時に備えて、あらかじめ患者さんを主体に家族、医療者、介護提供者などが患者さんの人生観や価値観、希望などを将来行うケアに反映させるための意思決定を支援するプロセス（過程）のことです。

～患者さん自身の意思決定を尊重するために～

心身や環境の変化に応じて、患者さんの意思は変化しうるため、ACPは、健康状態や生活状況が変わるごとに、繰り返し話し合いを持たれることが重要です。緊急時の蘇生処置を希望するか等の医療・ケア方針などあらかじめ、そのような意思決定事項を記されたものや、ご自身の中で医療・ケア方針の決定について、お考えのある方は医者または看護師にお伝えください。

当院の病床について

一般病床（30床）

主に急性期入院治療を行う混合病棟です。救急搬送患者さんの受け入れや手術が必要な患者さんなどの総合的な診療を行っています。

地域包括ケア病床（20床）

急性期治療を終え、病状が安定したが、すぐに在宅復帰・施設復帰するには不安がある患者さんに対して、復帰に向けた診療、看護、リハビリテーションを行い、安心して退院していただけるように支援する病棟です。

回復期リハビリテーション病棟（40床）

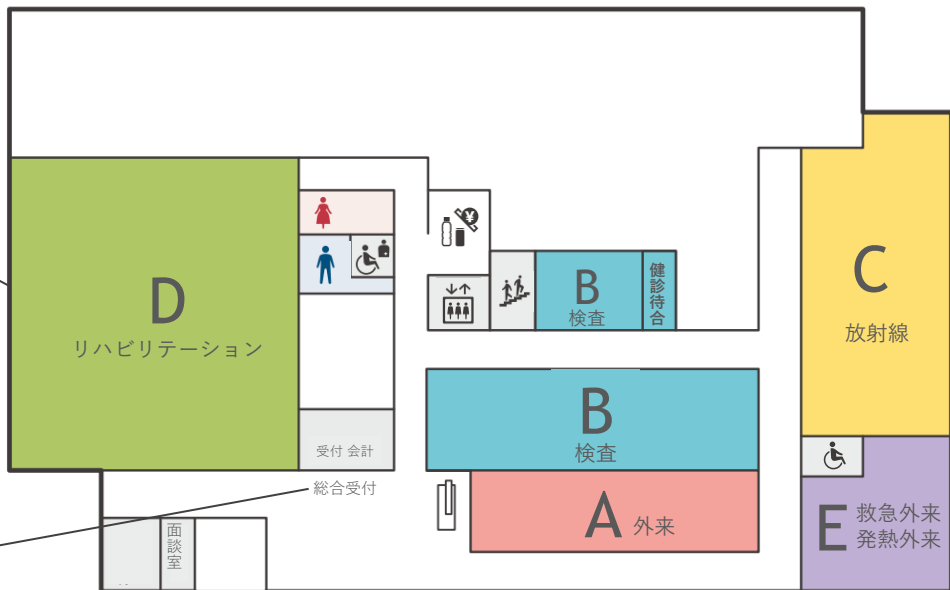
脳血管障害や骨折の手術などのため急性期で治療をした後、集中的なリハビリテーションを行なう病棟です。入院中は、常に退院後の生活を意識し、医師、看護師、リハビリスタッフやその他のコメディカルが連携し、患者さま・ご家族が満足できる、質の高い医療を提供しています。

フロアガイド

1 F



リハビリテーション室



総合受付

2F

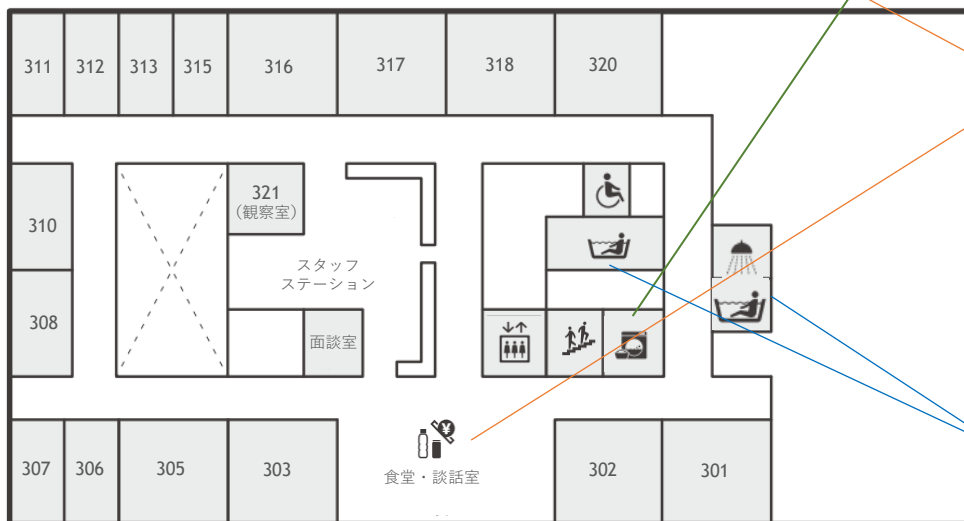


浴室



洗濯室

3F

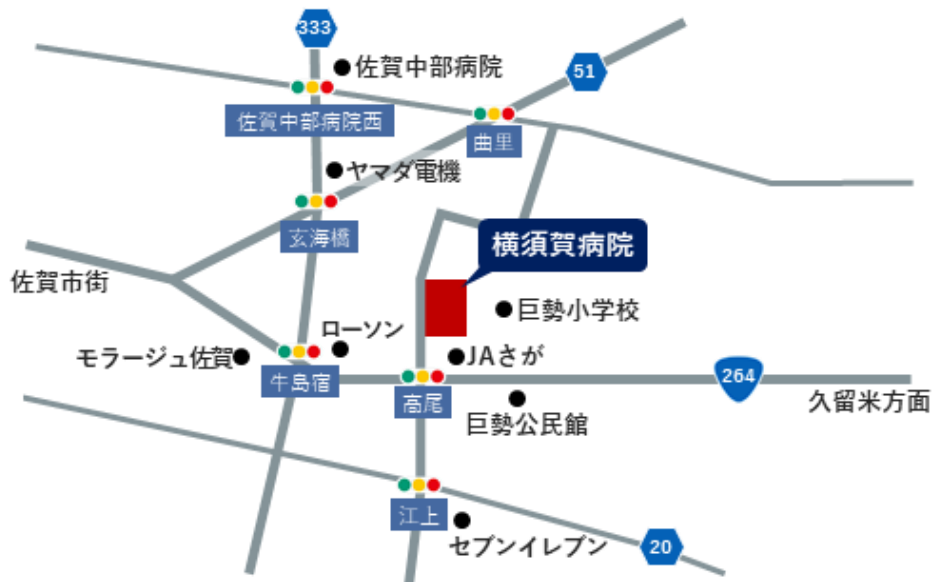


食堂・談話室



浴室

交通アクセス



車でお越しの方：駐車場 28台

※入院される方のお車の駐車はお断りしています。



バスでお越しの方

●市営バス②⑧

今宿・道崎線「巨勢公民館前」下車 徒歩 5 分

●西鉄バス④⑤

江見・久留米線「巨勢公民館前」下車 徒歩 5 分



医療法人 公和会

横須賀病院

TEL 0952-24-3371 (代表)

〒840-0007

佐賀県佐賀市巨勢町高尾324番地15